

特殊詐欺に注意

○ 特殊詐欺が増加

- 今年上半期(1～6 月)の特殊詐欺の被害が暫定値で過去最悪の状況になっています。具体的には、被害額は 6 月末時点で前年同期比の約 2.6 倍、認知件数は前年同期比の約 1.5 倍になっています。

○ 「ニセ警察詐欺」若者も被害

- 警察官を装った「ニセ警察詐欺」の手口が 4 割弱を占め、被害者の年代は幅広く、30 歳代が最多で 20.5%、20 歳代は 18.7%、60 歳代は 14.2%と続いています。約 7 割は携帯電話の着信が入り口となり、その後、LINE などの SNS に誘導して現金や暗号資産を振り込ませる手口です。
- これまで、特殊詐欺は主に高齢者が標的にされてきましたが、直近では前記のように若い世代の被害も増加していますので注意が必要です。



○ 国際電話番号に注意

- 特殊詐欺に利用された電話の 7 割超は「+」から始まる国際電話番号となっています。
- 国際電話対策として、警察庁では **スマホ** への国際電話の着信を規制するアプリの利用を呼びかけています。
- また、**固定電話** に関しては、海外からの電話受信が不要な場合は、国際電話サービス休止の検討を呼びかけています。具体的には、**「国際電話不取扱受付センター」(0120 - 210 - 364)** に連絡して着信の拒否を申込みすることができます。

☎ 警察相談ダイヤル

9 1 1 0

☎ 青葉警察署

0 4 5 - 9 7 2 - 0 1 1 0



青葉警察署マスコットキャラクター
青葉守護丸巡査・青葉守護姫巡査